

IT／イット “それ”が見えたら、終わり。(2017)

IT

メディア 映画

ジャンル ホラー 青春

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 135分

初公開日 2017/11/03

公開情報 ワーナー

映倫 R15+

【キャッチコピー】

子供が消える町に、“それ”は現れる。

【解説】

不気味なピエロ“ペニーワイズ”と少年たちの対決を描いたスティーヴン・キングのベストセラー小説「MAMA」のアンディ・ムスキエティ監督で映画化し、全米で記録的大ヒットとなりセンセーションを巻き起こしたホラー・サスペンス。子供の失踪事件が続く田舎町を舞台に、弟をさらわれた少年といじめられっ子の仲間たちが力を合わせて、ピエロの格好をした謎めいた存在に立ち向かっていくさまを、少年少女の瑞々しい青春ドラマを織り交ぜつつ、戦慄の恐怖演出で描き出す。主演は「ヴィンセントが教えてくれたこと」「ミッドナイト・スペシャル」のジェイデン・リーバハー。ペニーワイズ役には「シンプル・シモン」「アトミック・ブロンド」のビル・スカルスガルド。

1988年、アメリカの田舎町デリー。町では子供ばかりが行方不明になる不可解な事件が続いていた。ある日、内気で病弱な少年ビルの弟ジョージも1人で遊んでいる時に何者かに襲われ、道端の排水溝に姿を消してしまう。以来、弟の失踪に責任を感じていたビルはある時、見えるはずのないものを見てしまい恐怖に震える。やがて、眼鏡のリッチーや悪い噂のあるベバリーなど同じような恐怖の体験をしたいじめられっ子の仲間たちと協力して、事件の真相に迫ろうとするビルだったが…。

【クレジット】

監督	アンディ・ムスキエティ	Andy Muschietti
製作	ロイ・リー	Roy Lee
	ダン・リン	Dan Lin
製作総指揮	セス・グレアム＝スミス	Seth Grahame-Smith
	デヴィッド・カツエンバーグ	David Katzenberg
	バルバラ・ムスキエティ	Barbara Muschietti
	デイヴ・ノイスタッター	Dave Neustadter
	ウォルター・ハマダ	Walter Hamada
	リチャード・ブレナー	Richard Brener
	トビー・エメリッヒ	Toby Emmerich
	マーティ・P・ユーイング	Marty P. Ewing
	ダグ・デイヴィソン	Doug Davison
	ジョン・シルク	Jon Silk
原作	ニーヤ・クイケンドール	Niija Kuykendall
	スティーヴン・キング	Stephen King
	脚本	チェイス・パーマー

	キャリー・フクナガ	Cary Fukunaga	
	ゲイリー・ドーベルマン	Gary Dauberman	
撮影	チョン・ジョンファン		
プロダクションデザイン	クロード・パレ	Claude Pare	
編集	ジェイソン・バラントイン	Jason Ballantine	
音楽	ベンジャミン・ウォルフフィッシュ	Benjamin Wallfisch	
音楽監修	ダイナ・サノ	Dana Sano	
出演	ジェイデン・リーバハー	Jaeden Lieberher	ビル
	ビル・スカルスガルド	Bill Skarsgard	ペニーワイズ
	ジェレミー・レイ・テイラー	Jeremy Ray Taylor	ベン
	ソフィア・リリス	Sophia Lillis	ベバリー
	フィン・ウォルフハード	Finn Wolfhard	リッチー
	ワイアット・オレフ	Wyatt Oleff	スタンリー
	チョーズン・ジェイコブズ	Chosen Jacobs	マイク
	ジャック・ディラン・グレイザー	Jack Dylan Grazer	エディ
	ニコラス・ハミルトン	Nicholas Hamilton	ヘンリー
	ジャクソン・ロバート・スコット	Jackson Robert Scott	ジョージ
	オーウェン・ティーグ	Owen Teague	
	スティーヴン・ボガート	Stephen Bogaert	ベバリーの父
	スチュアート・ヒューズ	Stuart Hughes	
	モリー・アトキンソン	Molly Atkinson	エディの母
	スティーヴン・ウィリアムズ	Steven Williams	
	メーガン・シャルパンティエ	Megan Charpentier	
	ジョー・ボスティック	Joe Bostick	
	アリ・コーエン	Ari Cohen	